

がん患者さんのための情報サイト「がん+ (プラス)」
特集「婦人科がん～ステージ別の治療選択と再発・転移したときの治療戦略」を掲載

<https://cancer qlife.jp/>

月 600 万人が利用する日本最大級の病院検索・医薬品検索・医療情報サイト群ならびに医療者向けサービスを運営する株式会社 QLife (キューライフ/本社: 東京都港区、代表取締役: 有瀬和徳) は、がん患者さんのための情報サイト「がん+ (プラス)」で、特集「婦人科がん～ステージ別の治療選択と再発・転移したときの治療戦略」の掲載を開始した。特集では、治療の最前線に立つドクター監修による解説記事が掲載されている。

【婦人科がん～ステージ別の治療選択と再発・転移したときの治療戦略】



◆卵巣がん、手術と化学療法で粘り強い治療の大切さ 組織型や進行期、グレードを考慮した治療選択とは

監修: 東京慈恵会医科大学産婦人科学講座主任教授 岡本愛光先生

◆卵巣がん、初回治療後の経過観察と再発・転移したときの治療 再発までの期間が「6 か月未満」か「6 か月以上」かがポイント

監修: 国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科外来・病棟医長 石川光也先生

◆早期発見、早期治療が進む子宮頸がん 病期ごとに、より低侵襲な手術や放射線治療が選択肢に

監修: NTT 東日本関東病院産婦人科部長 角田肇先生

◆子宮体がん、初回治療の進行期別治療選択と再発したときの治療

監修: 東邦大学医療センター大橋病院婦人科教授・診療部長 久布白兼行先生

◆遺伝性乳がん・卵巣がんとは 遺伝子検査と予防的治療、発症後の治療は

監修: 慶応義塾大学医学部教授 青木大輔先生



【がん+ (プラス)について】 <https://cancer qlife.jp>

がん+ (プラス)は、がんと生きるすべての人の「プラス」になる情報を提供する、がん医療とがん患者さんの距離を縮めるがん医療メディア。「〇〇がんと言われ」もっと知りたい患者さんのために、最新のがん治療や治療選択、病院情報まで、がん治療に関するあらゆる情報を紹介する。掲載コンテンツは、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん、肝臓がんなど、がん種別にニュースや最新のトピックスを取り上げるほか、定期的に1つのがん種に絞り、最前線に立つドクターや患者会などを独自に取材。がん治療の“いま”を伝えていく。

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名: 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 10F

代表者: 代表取締役 有瀬和徳 設立日: 2006年(平成18年)11月17日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 医療と生活者の距離を縮める URL: <http://www.qlife.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 田中 TEL : 03-6685-2515 / E-mail : info@qlife.co.jp